

# 自己資本の充実の状況

## I. 自己資本の構成と自己資本比率

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額は標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法を採用し算出しております。

### 1. 連結自己資本比率（国際統一基準）

（単位：百万円）

項 目		平成20年度中間期末	平成21年度中間期末
基本的項目 (Tier I)	資本金	48,652	48,652
	うち非累積的永久優先株	—	—
	新株式申込証拠金	—	—
	資本剰余金	29,142	29,140
	利益剰余金	223,894	229,614
	自己株式 (△)	688	727
	自己株式申込証拠金	—	—
	社外流出予定額 (△)	1,728	1,727
	その他有価証券の評価差損 (△)	—	—
	為替換算調整勘定	△504	△750
	新株予約権	—	—
	連結子法人等の少数株主持分	5,678	6,551
	うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券	—	—
	営業権相当額 (△)	—	—
	のれん相当額 (△)	—	—
	企業結合等により計上される無形固定資産相当額 (△)	—	—
	証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 (△)	—	—
計 (A)	304,447	310,752	
うちステップ・アップ金利条項付の優先出資証券	—	—	
補完的項目 (Tier II)	その他有価証券の連結貸借対照表計上額の合計額から帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	19,832	28,209
	土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	11,589	11,487
	一般貸倒引当金	24,201	28,309
	負債性資本調達手段等	12,000	7,000
	うち永久劣後債務	—	—
	うち期限付劣後債務及び期限付優先株	12,000	7,000
計	67,623	75,006	
うち自己資本への算入額 (B)	67,623	75,006	
控除項目	控除項目 (C)	1,422	1,182
自己資本額 (A) + (B) - (C) (D)	370,647	384,576	
リスク・アセット等	資産 (オン・バランス) 項目	2,981,845	2,941,520
	オフ・バランス取引等項目	55,927	59,796
	信用リスク・アセットの額 (E)	3,037,773	3,001,317
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 (F)	182,386	183,330
計 (E) + (F) (G)	3,220,160	3,184,647	
総所要自己資本額 (G) × 8%	257,612	254,771	
連結自己資本比率 (D) / (G)	11.51%	12.07%	
連結基本的項目 (Tier I) 比率 (A) / (G)	9.45%	9.75%	

(注) 自己資本比率告示第3条第1項第2号イからハまでに掲げる控除項目の対象となる会社（6社）のうち、規制上の所要自己資本を下回った会社はありません。

## 2. 単体自己資本比率（国際統一基準）

（単位：百万円）

項 目		平成20年度中間期末	平成21年度中間期末
基本的項目 (Tier I)	資本金	48,652	48,652
	うち非累積的永久優先株	—	—
	新株式申込証拠金	—	—
	資本準備金	29,114	29,114
	その他資本剰余金	1	—
	利益準備金	43,548	43,548
	その他利益剰余金	175,615	180,980
	その他	—	—
	自己株式 (△)	688	727
	自己株式申込証拠金	—	—
	社外流出予定額 (△)	1,728	1,727
	その他有価証券の評価差損 (△)	—	—
	新株予約権	—	—
	営業権相当額 (△)	—	—
	のれん相当額 (△)	—	—
	企業結合により計上される無形固定資産相当額 (△)	—	—
	証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 (△)	—	—
計 (A)	<b>294,515</b>	<b>299,839</b>	
うちステップ・アップ金利条項付の優先出資証券	—	—	
補完的項目 (Tier II)	その他有価証券の貸借対照表計上額の合計額から帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	19,846	28,224
	土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	11,589	11,487
	一般貸倒引当金	21,883	25,683
	負債性資本調達手段等	12,000	7,000
	うち永久劣後債務	—	—
	うち期限付劣後債務及び期限付優先株	12,000	7,000
	計	<b>65,319</b>	<b>72,396</b>
うち自己資本への算入額 (B)	65,319	72,396	
控除項目	控除項目 (C)	<b>107</b>	<b>86</b>
自己資本額 (A) + (B) - (C) (D)	<b>359,727</b>	<b>372,148</b>	
リスク・アセット等	資産 (オン・バランス) 項目	2,982,192	2,940,453
	オフ・バランス取引等項目	55,927	59,796
	信用リスク・アセットの額 (E)	3,038,120	3,000,250
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額 (F)	179,378	179,080
	計 (E) + (F) (G)	<b>3,217,498</b>	<b>3,179,330</b>
総所要自己資本額 (G) × 8%	<b>257,399</b>	<b>254,346</b>	
単体自己資本比率 (D) / (G)	<b>11.18%</b>	<b>11.70%</b>	
単体基本的項目 (Tier I) 比率 (A) / (G)	<b>9.15%</b>	<b>9.43%</b>	